

# 豊かな水資源を利用し、 東吉野の活性化を図る取組（旧つくばね発電所の復活）

奈良県東吉野村（東吉野水力発電株式会社）

## 【経緯】

- ・人口の減少、高齢化等で村の過疎化が進行
- ・東吉野村小水力利用推進協議会が中心となり、豊富な水資源を活用した村の活性化を模索

## 【取組】

- ・旧つくばね発電所の遺構やファンドを活用し、発電所を復活
- ・事業利益を基金化し、林業や村の活性化等に活用

## 【効果】

- ・吉野材の利用拡大等により、林業を活性化
- ・キャンプ場の整備等により、村を活性化

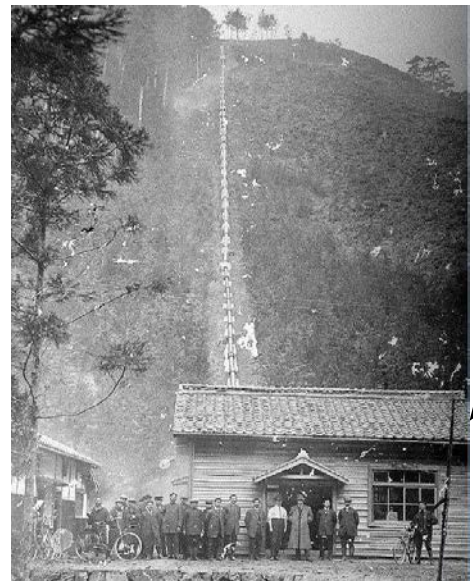
## 事業スキーム

### 東吉野村小水力利用推進協議会

- ・過疎化が進む村を復活させることを目的に、地元の有志が集まって発足
- ・小水力発電を活用した村の活性化のアイデア・取組のサポート

### 東吉野つくばね小水力発電所

東吉野水力発電株式会社



- ・旧つくばね発電所は、大正3年から約50年間にわたって運転
- ・施設の老朽化に伴って昭和38年に廃止

旧つくばね発電所



建屋

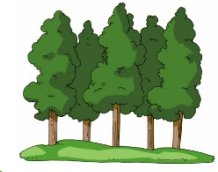
- ・旧つくばね発電所の遺構ルートに設立
- ・取組を村民だけでなく全国の市民にも知ってもらえるよう、市民ファンドを活用して資金調達
- ・社長の森田康照氏が資本金の60%を出資
- ・収益を基金化して、林業や村の活性化に活用



水車と発電機

### 基金

### 森林組合等



基金を受け、育林・搬出事業支援、吉野材の利用拡大、雇用確保等により林業を活性化、キャンプ場の整備等

1億8,750万円/年  
融資  
返済  
1,320万円/年

### 南都銀行（地元金融機関）

62万kWh/年  
全量売電

売電収入  
2,150万円/年  
（売電単価は34.5円/kWh）

### 地域新電力株式会社CWS

- ・ならコープのグループ会社で、市民ファンドにも出資
- ・東吉野水力発電株式会社の資本金の40%を出資

出資  
売電

### ならコープ

- ・株式会社CWSの資本金を出資
- ・ならコープ組合員が再エネ電気を利用し、電気を地産地消

委託

資金  
5,250万円

分配金  
売電実績に基づき分配  
5年で償還予定

### 市民ファンドミュージックセキリティーズ株式会社



東吉野村 つくばね小水力発電復活ファンド

出資  
分配金

### 奈良県内ほか全国の市民



取組に賛同した奈良県及び全国の市民がファンドに出資

- ✓ 進行する過疎化を防ぐため、旧つくばね発電所の遺構ルートに東吉野つくばね小水力発電所を設立
- ✓ 市民ファンドによる資金調達を行うとともに、地域新電力への売電収益を基金化して地域振興
- ✓ 基金を林業等の活性化にも活用

## 今後の展開

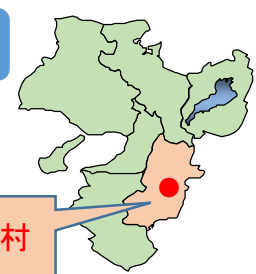
- 収益の一部を基金化し、林業の活性化、ホテル等を活用した環境教育、キャンプ場等の交流の場づくり等に役立てていく
- 「東吉野つくばね小水力発電所」以外にも小水力発電を検討していく



つくばね

＜東吉野村の概要＞  
人口：1,793人（平成30年10月末日現在） 基幹産業：林業  
特産品：朴の葉ずし、八徳みそ、ゆず・よもぎを主にした加工品  
＜東吉野つくばね小水力発電所の概要＞  
所在地：奈良県吉野郡東吉野村大字小981-1  
最大発電出力：82kW（平成29年7月から稼働） 有効落差：105m

奈良県



東吉野村



お問合せ先 東吉野水力発電株式会社 奈良県吉野郡東吉野村大字小701 mail:office@east-yoshino.com